

「もうだめだ」と言った イザヤのように」

イザヤ書 6章1～8節

1

ウジヤ王が死んだ年に、私は、高くあげられた王座に座しておられる主を見た。そのすそは神殿に満ち、セラフィムがその上に立っていた。彼らはそれぞれ六つの翼があり、おのおのその二つで顔をおおい、二つで両足をおおい、二つで飛んでおり、互いに呼びかわして言っていた。「聖なる、聖なる、聖なる、万軍の【主】。その栄光は全地に満ち。」その叫ぶ者の声のために、敷居の基はゆるぎ、宮は煙で満たされた。
イザヤ6:1-4

2

そこで、私は言った。「ああ。私は、もうだめだ。私はくちびるの汚れた者で、くちびるの汚れた民の間に住んでいる。しかも万軍の【主】である王を、この目で見たのだから。」すると、私のもとに、セラフィムのひとりが飛んで来たが、その手には、祭壇の上から火ばさみで取った燃えさかる炭があった。彼は、私の口に触れて言った「見よ。これがあなたのくちびるに触れたので、あなたの不義は取り去られ、あなたの罪も贖われた。」私は、「だれを遣わそう。だれが、われわれのために行くだろう」と言っておられる主の声を聞いたので、言った。「ここに、私がおります。私を遣わしてください。」 イザヤ6:5-8

3

ウジヤ王は死んだ

- 比較的良好な王で、52年間治めた。ユダの王として最長。
- 軍事と経済を発展させたが、強くなった時、**高ぶって神に打たれた**。ツアラアト(重い皮膚病)になり、死ぬまでの10年間は隔離生活を強いられた。
- 神は王座に座っておられる=王として治める。
- **神は国々を統べ治めておられる**。神はその聖なる王座に着いておられる。 詩 47:8

4

神との遭遇(出会い)

- 「そのすそは神殿に満ち」 神は神殿に入りきらない。(私たちの頭、理解にも!)
- セラフ(セラフィム複数)は「燃える」という意味
- 神を守る御使い? 自分たちを「守って」いるように見える? 神にボディガードは無用!
- 「**聖なる、聖なる、聖なる**、万軍の主。その栄光は全地に満ち。」(神殿の敷居はゆるぎ、煙で満ちた)

5

聖なる神

- **聖=特別、異なる**、他(other≠another)
- 聖なる神は「絶対的、超越的な他者」
- 人間や**すべての被造物と異なる**
- 人間には到達しえない
- 「大切な君」(ルケイド) = You are special!
- 私たちがスペシャルなのは、創造者である神がスペシャルだから。
- 今の時代は、本当に大切な、特別な神、聖なる神を忘れていて。当時のイスラエルのように。

6

けがれた自分

- まことの神を知ること、自分たちの汚れ、罪深さを気づかせる
- **口がけがれている＝心がけがれている**
- **「なぜなら人の口は、心に満ちているものを話すからです。」** ルカ6:45
- 外側はきれいでも「白く塗った墓」マタイ23:27
- ベテロは「主よ。私のような者から**離れてください** 私は、罪深い人間ですから。」ルカ5:8
- パウロも自分の義を「ちりあくた」ピロピ3:8
- **「わたしは正しい人を招くためではなく、**罪びとを招いて、悔い改めさせるために来た**」** ルカ5:32

7

イザヤの救い

- 神の手による救い、きよめ、赦し、贖い、新しい創造(いのち)
- キリストにあつて、あなたがたは**人の手によらない**割礼を受けました。肉のからだを脱ぎ捨て、キリストの割礼を受けたのです。あなたがたは、**バプテスマによってキリストとともに葬られ、また、キリストを死者の中からよみがえらせた神の力を信じる信仰によって、キリストとともによみがえらされたのです。**コロサイ2:11-12
- バプテスマ キリストと結ばれる、いっしょに死に復活する。クリスチャン生活=バプテスマ生活 ロマ6:3-5
- 救いの中心は自分ではなく神
- **救いを自分の手に入れるのではなく、自分を神の御手に入れる(委ねる)のが救い。**ガラテヤ2:20

8

イザヤの使命

- **救いには目的がある。自分の目的ではなく、神の目的がある。**
- イザヤは終わりだと思ったが、神は終わりを初めにした。新しく生まれ、新しく歩む。
- クリスチャンには天(からの)職がある。ミッション、使命。
- クリスチャンはみなミッションナリー-missionary
- Mission-ary「ミッション・ありー」
- 救いは自分中心ではない。神中心に生きること。神のミッションのために生きる。

9

「私を遣わしてください」と言ったイザヤのように

- 自分の弱さ、汚さを認めて**へりくだる**
- 神の愛と恵みの救いを受け入れ、自分を神に委ねる ロマ12:1
- 「私はここにおります。私を遣わしてください。使ってください。」
- クリスチャンはみんなミッションナリー、牧師
- **僕仕えます。僕使ってください。**
- イザヤの使命は、人々が聞こうとしないメッセージを語り続けよ。(のこぎりで引かれた?)

10

イザヤのように

- しかし、、、それらの間に**切り株**が残る。この切り株こそ、聖なるすえ(子孫)。イザヤ6:13
- エッサイの**根株**から新芽が生え、その根から若枝が出て実を結ぶ。イザヤ11:1
- その日、**エッサイの根**は、国々の民の旗として立ち、国々は彼を求め、彼のいこう所は栄光に輝く。イザヤ11:10
- 「失望したければこの世を見よ。絶望したければ自分を見よ。希望を持ちたければイエスを見よ。」キルケゴール ヘブル12:2-3

11

イザヤのように

- イスラエルの救いも、イザヤのように神の前に**へりくだり**、自分の弱さを認め、神を信頼し**自分を神に委ねること**でした。イスラエルは別の道を選んでしまいました。
- 私たちもイザヤのように、神の愛と恵みに応えて「あなたに愛され、赦された私はここにいます。あなたのみわざと栄光のために私を使ってください。」と日々祈りながら生きるのがクリスチャン生活です。

12